

公共事業事前評価調書(公共事業事前評価結果整理表)

主要目標番号	Ⅱ.Ⅱ-1.(3)
対象事業	道路・街路事業
主要目標	都市災害防止

優先順位付け の考え方	対象地区・箇所名	個別事業の妥当性評価						事業間優先度の評価								事業間 ランク	評価委員会意見	総合意見	評価結果
		公共関 与、事 業執行 主体の 妥当性	経済効 率性	事業 実施、 規模 の妥当 性	整備 手法の 有効性	環境 負荷へ の配慮	事業 計画の 熟度	貢献度ランクの評価				副次効果ランクの評価							
								貢献度 ランク	緊急輸送路 指定 指定有無	自動車交通量 台/12h	他事業との連携		副次効果 ランク	評点					
											一体施工 有無	整備済区間に 連続する区間 有無							
	国道411号(国玉工区)	○	○	○	○	○	○	a	有	10,006	—	有	1	4	S I	実施は妥当		実施	
公共性(緊急 性)の高い区 間、および機能 遮断の影響が 大きい区間、他 事業と連携する 区間を優先す る。																			
								基準値	有	3,428	有	有	基準値	4.0					

副次効果評価調査

主要目標番号		II. II-1. (3)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所 で想定される副次効果	評価の説明	評価結果
主要目標		都市災害防止					
評価対象地区・箇所名		国道411号(国玉工区)					
主要目標項目	I 県民生活の豊かさ と経済の発展を支える 基盤充実	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
			(3) 市街地内の交通の円滑化				
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上				
		I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上				
			(2) 憩い空間の創出				
			(3) 生活排水処理機能の向上				
			(4) 良好な市街地空間の確保				
			(5) 適正な居住空間の確保				
			(6) 歩行者等の通行空間の確保	●			
			(7) 道路景観の向上				
		I-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上				
	(2) 農業生産力の向上						
	(3) 農業用排水能力の向上						
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)						
(5) 森林整備の効率化							
II 暮らしと経済活動の 安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保	●	○	主要目標「歩行者等の安全性の確保」の評価指標による貢献度ランクがb ・歩行者・自転車交通量:798人台/12h(H27センサス)< 93人台/12h以上※ ・自動車交通量:10,006台/12h(H27センサス)> 3,428人台/12h以上※ ・通学路の指定:無・歩道の平均幅員:3.5m > 1.4m未満※	1	
		(2) 災害に強い道路の確保	●				
		(3) 都市災害防止					
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上	●				
	II-2. 洪水・土砂被害の防止	(1) 洪水被害の防止					
		(2) 土石流被害の防止					
		(3) 崖崩れ被害の防止					
		(4) 地滑り被害の防止					
	II-3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減					
	副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化	●			
アクセス機能の維持			●				
主要渋滞ポイントの解消							
生活環境		水質の浄化					
		大気汚染の軽減					
		騒音・振動の軽減					
		良好な景観の創出					
		バリアフリー化の促進					
		ライフラインの強化	●	○	電線、通信回線等のライフラインを共同溝により統合整備し、地震時の安全性が向上	1	
		身近な緑地・交流の場の提供					
		飲雑用水の安定供給					
		糞尿の処理					
地域の文化・学習等活動の支援							
各種情報の円滑な提供		●					
自然環境		水源涵養機能の向上					
		生態系空間の再生					
事故・災害防止		防火帯・延焼遮断帯の確保					
		緊急時の避難・救助機能の確保	●	○	緊急輸送路の確保	1	
		被災時の被害波及の防止	●	○	緊急輸送道路の被災防止	1	
		既存施設の崩壊危険性の排除	●				
	走行安全性の確保	●					
生産性	林業生産力の向上						
	遊休農地の解消						
	新たな公共有地の創出						
	農地の保全						
	農林産物の販売促進						
その他	自然エネルギーの活用						
	リサイクルの推進						
	文化・歴史的資源等の保存・復元	●					
	他事業との一体施工	●					
	重要プロジェクトとしての位置づけ	●					
副次効果 評点合計							4

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果」の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内のランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合には1点とする。